

【新春特別企画】

川口の染そめもの文化

川口・横曽根
で伝える
日本の伝統技

西染色工房を訪ねる

川口・横曽根の「染」の伝統文化を受け継ぐ染色家の西耕三郎先生のアトリエを訪ねます。江戸時代、蕨宿から川口宿に広がる横曽根村には、たくさんのお織物屋、染物屋がありました。最盛期の昭和30年代には82の繊維関連の工場があり、染物屋だけでも25件ありました。西先生に江戸型染の型紙や作品を見せていただきながら、古く新しい川口の文化創造について話しをうかがいます。江戸型染の文様デザイン、着物、雑貨に興味のある方、川口の歴史、文化に関心がある方、文化芸術を活かしたまちづくりに関心のある方、お気軽にご参加ください。



江戸型染



「岩田健+西耕三郎+黒澤正展」
(川口市アトリア)(2010.9)

平成23年

1月29日(土)

15時00分ー17時00分

【集合時間】現地(西染色工房)15時00分

または 西川口 駅改札口 14時45分

【開催場所】西染色工房(川口市並木2丁目41-11)

【参加者】12名まで(先着順締切)

【参加申し込み】

メール sohda@colabnishikawaguchi.jp

(担当: 早田そらだ)

【参加費】一般: 500円(資料代) 学生: 無料

【主催】コ・ラボ西川口

【協力】早稲田大学早田研究室

【後援】西川口まちづくり合同会社



西川口駅より徒歩7分

西耕三郎 (にしこうざぶろう)
染色家・昭和9年生まれ

